梅田リーグ感染予防対策（案）

2021年10月11日
梅田連盟事務局

梅田リーグ開催時における注意事項

(1) 参加者への事前注意事項

●梅田リーグ参加に際して、感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項を、全日本軟式野球連盟及び神奈川県野球連盟のガイドラインに基づいた茅ヶ崎市野球協会の対策を参考に、次のとおりとする。梅田リーグにおいては本部の指示に従うこと。なお、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、梅田リーグへの参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ること。
●選手は梅田リーグ参加時に健康管理上、十分な準備期間を設けて参加すること。
●発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
●選手、チーム関係者、役員、審判員は試合会場に入る際、必ずマスクを着用すること。また、試合時の攻守交替決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに 伝える場合は、各々マスクを着用して行うこと。
●手洗い、うがい、マスク未着用時の咳エチケットの励行。
●梅田リーグ当日、参加者全員の健康状態と連絡先などが明記されている名簿（健康チェックシート）を提出すること。
●屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
●感染者が発生した場合には、梅田リーグを即中止とする。
●梅田リーグ参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する 場合がある。

(2)梅田リーグ当日の対応

●参加者は検温を実施し会場に来ること。
●参加者(チーム代表者は)健康チェックシートを本部に提出すること。
●人との距離を 2 メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。
●練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。
●競技中のマスク着用について
　熱中症予防に配慮した上で次の通りとする。
　・ベンチ内に居る時には、 全員がマスクを着用することを推奨する。
　・コーチャースボックスに居る選手はマスクの着用を推奨する。
　・球審、塁審はマスクの着用を推奨する。
　・応援席ではマスクの着用を推奨する。
●肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。
●応援席では大声を出さず、拍手等により応援すること。
●ゴミは各自持ち帰ること。
●場合によっては応援者の観客席使用を禁止することがある。チーム毎で応援者及びチーム関係者に徹底すること。健康チェックシートをベンチ入り者とは別に作成し、大会(イベント)当日に提出すること。

(3)運営側の対応

●健康チェックシートを作成し、梅田リーグ当日に提出すること。参加チームだけ
ではなく、大会運営スタッフや審判員にも実施を行うこと。
●練習場所および試合会場には、消毒液などを設置すること。
●試合当日はベンチの入替時などに選手や関係者の 密集リスクを回避する工夫をすること。
●選手やチームを集めるなど、密集することがないように配慮すること。
●万が一、感染者が発生した場合には、茅ヶ崎野球協会に速やかに報告すること。
●観客が入る場合は、密集・密接にならないように配慮すること。大声での応援なども 控えるように協力をお願いすること。
●この感染予防対策以外に必要なことは適宜相談の上、実施すること。